

医師の負担軽減および処遇改善に関する取組事項

【業務分担】

○看護師・助産師

- ・救急外来における医師の事前の指示や事前に取り決めたプロトコールに基づく採血・検査
- ・血管造影・画像下治療（IVR）の介助（放射線を照射する行為を除く）
- ・注射、採血、静脈路の確保等
- ・カテーテルの留置、抜去等の各種処置行為
- ・診察前の情報収集（病歴聴取、バイタルサイン測定、服薬状況等の確認等）
- ・院内助産、助産師外来

○薬剤師

- ・周術期における薬学的管理等
- ・病棟等における薬学的管理等
- ・事前に取り決めたプロトコールに沿って行う処方された薬剤の投与量の変更等
- ・薬物療法に関する説明等（服薬指導含む）
- ・医師への処方提案等の処方支援

○診療放射線技師

- ・画像誘導放射線治療（IVR）における画像の一次照合等
- ・放射線造影検査時の造影剤の投与、投与後の抜針・止血等
- ・放射線管理区域内での患者誘導

○臨床検査技師

- ・病棟・外来における採血業務
- ・負荷心電図検査等における生体情報モニターの血圧や酸素飽和度などの確認
- ・検査にかかる薬剤を準備して、患者に服用してもらう行為
- ・細胞診や超音波検査等の検査所見の記載
- ・画像解析システムの操作等

○臨床工学技士

- ・心臓・血管カテーテル検査・治療時に使用する生命維持管理装置
- ・人工呼吸器の設定変更
- ・人工心肺を施行中の患者の血液、補液及び薬剤の投与量の設定及び変更
- ・血液浄化装置を操作して行う血液、補液及び薬剤の投与量の設定及び変更
- ・手術室や病棟等における医療機器の管理
- ・各種手術等において術者に器材や医療材料を手渡す行為
- ・生命維持管理装置を装置中の患者の移送

○医師事務作業補助者

- ・診療録等の代行入力、各種書類の記載
- ・医師が診察をする前に、医療機関の定めた定型の問診票等を用いて、診察する医師以外の者が患者の病歴や症状などを聴取する業務
- ・日常的に行われる検査に関する定型的な説明、同意書の受領
- ・症例実績や各種臨床データの整理、研究申請書の準備、カンファレンスの準備、医師の当直表の作成等

【医師の勤務時間短縮に向けての取組】

- ・複数主治医制・チーム制の実施
- ・交代制勤務の導入
- ・患者・家族への説明等の原則勤務時間内実施
- ・当直体制における整理統廃合・オンコール体制への移行
- ・当直明け勤務の廃止・連続勤務時間の制限

【処遇改善】

- ・学内保育所および院内病児保育の充実
- ・産休・育休制度の充実
- ・短時間正規雇用医師の活用（育児・介護のための勤務時間短縮）
- ・当直の免除